

競技上の注意

1. 試合方法について

- (1) 試合は15ポイント×3ゲームマッチでおこなう。
団体戦については、男子・女子ともにすべて15ポイント×3ゲームマッチでおこなう。
個人戦はベスト16を決める試合から21ポイント×3ゲームマッチでおこなう。
※15点ゲームで20点オールまで延長した場合、21点目を得点した方がゲームの勝者となる。
- (2) 団体戦は2複3単でおこない、3ポイント先取で打ち切る。
- (3) 各種目とも原則として敗者審判で行う。各試合の敗者は直ちに審判用紙を本部まで取りに来ること。ただし、各種目の一まわり目は相互審判とする。
- (4) 得点表示係は対戦校より出すこと。
- (5) 試合が連続した場合は10分間のインターバルを設ける。
- (6) 各種目とも進行の都合上、コートおよび試合時間の変更があるので、アナウンスに注意すること。
- (7) 今回の大会はコート脇のカゴは使用しない。各自ラケットバッグ等を用意すること。
- (8) 試合前の練習について、団体戦は各試合前に2分、個人戦はコール後2分の練習時間を設ける。
- (9) シングルの試合前練習については、ヒッティングパートナーを自校から用意すること。
- (10) シャトルについて、団体戦は全試合4個
個人戦ダブルス・シングルスは全試合各1個ずつ本部から支給する。
シングルスベスト8以上は変更する場合がある。(それ以外は、各学校持ち寄り。)
使用シャトルは、第一種検定合格球の3番。
- (11) 最終コールを18時とする。
- (12) 団体戦の準決勝から並行して個人戦を行うが、試合進行の都合上、勝ち残ったチームも団体メンバー以外の選手は個人戦の会場移動を優先すること。

2. 会場使用上の注意について

- (1) 各体育館の開場は両日とも男子会場は8時、女子会場は琴海南部体育館は8時45分、長崎明誠高校は8時とする。練習については準備の状況で判断し本部より連絡する。
- (2) 各会場とも上履きと下履きは厳重に区別すること。
- (3) フロア内での飲食は厳禁とする。ただし、飲み物についてはスクイズボトル等、倒れても中身がこぼれない容器に限り認める。
- (4) 貴重品の管理を徹底すること。ゴミも各学校で必ず持ち帰ること。
- (5) 各会場とも敷地内禁煙となっているため、これを遵守すること。
- (6) 各会場とも駐車場に限りがあるため極力乗り合わせる。特に男子会場は各校に配られる駐車券がないと停めることができないため、注意すること。
- (7) 長崎東高校会場は、並行して同校内で行われる教育活動のため、「登録顧問・コーチ1名・エントリーの選手・その他の部員6名」以外は入構不可(保護者等は不可)。
その他会場使用上の注意については、HP記載の注意事項を必ず確認すること。

3. その他

- (1) 試合中の服装は日本バドミントン協会検定合格品及び、各学校指定の体操服(上着は半袖)であること。また、背中に学校名を書いたマーク(縦15cm、横30cm)をつけること。
- (2) 男女とも各個人戦においてベスト16に入賞した選手は県新人戦の出場権利を与える。
- (3) 男女とも団体戦の初回戦のオーダー用紙については、監督会議終了後に速やかに提出すること。